

森遊びの達人に学ぶ



米川の 里山遊び講習会



2013年8月26日(月)



山・川の遊び場豊富な米川。山や畑で食べ物が採れる米川。その豊かな自然資源を活かして都市住民や子供たち向けの自然体験活動を企画し、地域の活性化につなげましょう。

今回は森遊びの達人を講師としてお招きし、米川で楽しめる自然体験プログラムを一緒に考えていきます。

第1部【遊びの原風景ワークショップ】

13:30～14:30 於：米川公民館



第2部【野山を探検！遊び場さがし】

14:30～17:00 於：米川のどこかの野山



第3部【遊びを作る座談会】

19:00～21:30 於：米川公民館

第1部・第2部で出たアイデアを基に、米川地域の特性を活かした自然体験プログラムを作っていきます。自然体験施設やプロの提供するプログラムとは違った、地域住民でも無理なくできる方法を講師と住民でアイデアを出しながら考えていきましょう。講師の普段の活動や他地域の事例などもご紹介いただき、ヒントをもらいます。多くの方の参加をお待ちしています！

講師：竹内成光 『NPO法人あるきんぐクラブ・ネイチャーセンター』

対象：自然体験活動の企画・運営に関心のある中学生以上お年寄りまで

主催：米川地域振興会



お申込み・お問合せはこちらまで↓

米川公民館

電話：0220-53-4155

E-mail：yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp

第3部の座談会に向けた準備を行います。こちらもご参加ください。

第1部 【遊びの原風景ワークショップ】

13:30～14:30 於:米川公民館

自分が一番遊んだ時代のことを思い出し、米川の『遊びの原風景』を描き出していきます。地域資源を活かした遊びのアイデアを出す重要な第一歩。野山で遊んだ思い出のある人の参加をお待ちしています。

第2部 【野山を探検！遊び場さがし】

14:30～17:00 於:米川地域内のどこかの野山

第1部で描いた風景を参考に、米川地域内で楽しい遊び場や遊び方を発掘に行きます。森遊びの達人と楽しみながら、遊び場さがしに繰り出しましょう。秘密の遊び場を知っている方、ご参加ください！

講師

竹内成光 『NPO法人あるきんぐクラブ・ネイチャーセンター』

東京都下町出身のベビーブーマー。

1990年群馬北部・利根郡川場村のたった3軒の集落に移住。自分で建てた家に家族や家畜(羊・犬)たちと住んでいる。

《森と人との関わり》を大テーマに、年間を通して四季折々「地に足ついた生活密着型〈自然体験活動〉(仮)」を提供し、都市と農村の交流に取り組んでいる。

東京生まれの私が子供の頃憧れていたのは、縁側で足をぶらぶらさせながら、スイカにかぶりついて種を庭にぺっぺっと出すこと。ヘビやカエルを見て感動していたし、野生の哺乳類を見つけたら夏休みの自由研究で発表していました。これ、米川で何の苦労もなくできることでしょうか？気張らずに、子供たちが来られるきっかけさえあれば十分なのです。

今の時代、親世代も都会の生まれ育ち、祖父母世代も都会に出てしまって、田舎のない子が増えていると思います。そんな親子が気軽に行ける田舎を作ってあげたいという善意の気持ちと、食べ物を自分で採れることや自然が身近にある暮らしを知らない人々が増えていることの危機感から、米川のような地域が自然体験活動を提供する重要性を感じています。自然があることだけでなく、自然と身近に暮らしている人々がいることが地域の資源です。

地域おこし協力隊
のつぶやき

